

単 元	年 組 番	10問
四年上 調べたことを整理して書こう 「新聞を作ろう」		
氏 名		

1 教科書54～55ページを読んで、新聞のとくちようをまとめましょう。

(1)  と 、 が書かれている。

(2)  が集まってできている。

(3) 記事ごとに、内容が一目で分かるような  が付いている。

(4) 記事と合わせて、 ・  ・  ・  などが効果的に

使われている。

2 新聞を作る順番に、番号を付けましょう。

( ) 記事の下書きをし、わりつけを考える。

( ) どんな新聞を作るかを決める。

( ) 新聞を仕上げる。

( ) 取材をする。

四年 調べたことを整理して書こう 「新聞を作ろう」	単 元	年 組 番
氏 名		
3問		

1 次の記事を読んで、問いに答えましょう。

り	に	う	く		空	し	た		色	っ	の	
た	し	に	除	家	っ	い	。	ハ	い	た	の	七
い	た	気	は	族	ぽ	ハ	図	チ	、	。	き	月
。	。	を	せ	の	に	チ	か	は	お	直	下	二
	今	っ	ず	み	な	で	ん	、	わ	け	に	十
	後	け	、	ん	る	、	に	ア	ん	い	ハ	二
	も	て	し	な	こ	冬	よ	シ	型	七	チ	日
	、	生	げ	と	と	に	る	ナ	の	cm	の	の
	様	活	き	話	が	な	と	ガ	す	ぐ	す	朝
	子	す	し	し	分	る	、	バ	で	ら	が	、
	を	る	な	合	か	と	お	チ	あ	い	見	家
	見	こ	い	い	っ	す	と	だ	る	の	っ	の
	守	と	よ	、	た	は	な	っ	。	茶	か	庭

(1) この記事に見出しを見つけましょう。

(2) 記事をよりわかりやすくするために、写真、絵、図のどれを使いますか。そして、それはどのようなものですか。

どれを

どのようなも

四年 場面の様子に着目して読み、 しょうかいしよう	単元	年組番	1問
「二つの花」	氏名		

○ 物語を読むときは、次のことに気をつけて読むと、くわしく読むことができます。

〈物語の設定について〉

- ・ 登場人物はだれか。
- ・ いつのことか。
- ・ どんな場所がえがかれているか。
- ・ 世の中の様子やできごとはどんなか。

〈人物について〉

- ・ どのような行動や会話をしているか。
- ・ どのようなことを思っているか。

○ 物語の中で、作者がある言葉ごとくべつな意味をこめていることがあります。そのような言葉は、例えば、次のような使われ方をします。

- ・ 題名に用いられる。
- ・ くりかえし用いられる。
- ・ 中心となる登場人物の会話の中で用いられる。
- ・ 出来事が起こったり解決したり、人物の気持ちが変わったりする、重要な場面で用いられる。

○ これまでの読書体験で、次のようなことはありませんでしたか。それはどんなことですか、書きましよう。

- ・ 物語のある言葉が、強く心にのこったこと。
- ・ 物語を読んで、家の人や友だちにしようかいしたいと思ったこと。

四年 場面の様子に着目して読み、 「一つの花」 <small>しゅつかいしゅつ</small>	単 元	年 組 番	7問
氏 名			

○ 教科書の「一つの花」を読んで、次の問題に答えましょう。

1 一つのお話ですか。

( ) ( )

2 ゆみ子のはっきりおぼえた最初の言葉は、なんとという言葉で、だれの口ぐせでしたか。

言葉

だれの

( ) ( ) ( ) ( )

3 「いったい、大きくなって、どんな子に育つだろう。」というお父さんのせりふには、ゆみ子に対するどんな気持ちがおぼえられますか。一つに○をつけましょう。

- ( ) ( ) ゆみ子がとてもかかしこいので、じまんしたい気持ち。
- ( ) ( ) ゆみ子がとてもかわいそうで、ふびんに思う気持ち。
- ( ) ( ) ゆみ子がとても手がかるので、いらいらする気持ち。

4 お父さんが戦争に行く日、お母さんが、ゆみ子におにぎりを食べさせたのは、どうしてでしょう。

( ) ( )

5 お父さんは、なぜ、コスモスの花を見つけたときに、あわてて帰ってきたのでしょうか。一つに○をつけましょう。

- ( ) ( ) 汽車に乗りおくれそうだったから。
- ( ) ( ) コスモスを取ったら他の人におこられたから。
- ( ) ( ) ゆみ子にはやくコスモスを見せたかったから。

6 十年後の、ゆみ子の家のコスモスは、どのようにさいっていましたか。

( ) ( )

四年 場面の様子に着目して読み、 しょうかいしよう	単 元	年 組 番	4 問
「一つの花」	氏 名		

○ 教科書の「一つの花」を読んで、次の問題に答えましょう。

1 第一場面でお母さんは、どんな気持ちでゆみ子に「一つだけ」。一つだけ。一つだけ。と言っていたのでしよう。

2 第二場面でお父さんとお母さんは、ゆみ子のおぼえた「一つだけ」という言葉をどのような思いで聞いているのでしよう。

3 第二場面でお父さんがゆみ子にわたした一輪のコスモスの花には、ゆみ子へのどんな思いやねがいがこめられているのでしよう。

4 第三場面でお母さんが「一つだけ」という言葉が出てこないのは、なぜでしょう。戦争中と戦争後の場面をくらべて考えましょう。

単元	年組番	2問
四年 読んで考えたことを話し合おう 「じんぎつね」	氏名	

物語を読むときのポイント

- 物語の内容を大まかにとらえる。  
いつ・どこでの話か。(時・場所：物語の設定)  
だれが出てくるか。(登場人物：中心人物の人からや考え方)  
何が起るか。(出来事：だれかの何かに対する思いが大きく変化する事件など)  
どうなるか。(結末…登場人物の考え方がどう変わったかなど)
- 言葉や表現に着目する。  
題名に用いられる言葉  
くり返し出てくる言葉や表現  
中心となる人物の会話の中で用いられる言葉や表現  
心に残った場面で用いられる言葉や表現
- 自分と重ねて読む。  
登場人物と自分を重ねたり、自分の経験と結び付けたりしながら読む。  
これまでに読んできた他の作品とくらべてみる。

★ 「じんぎつね」の作者はだれでしょう。

★ 「じんぎつね」の作者が書いた他の作品を読んだことがありますか。ある人は、  
題名を書きましよう。





単元	年組番	3問
四年 慣用句 <small>かんく</small>	氏名	

慣用句について

慣用句とは、昔から、生活の中で使いならされてきた言葉です。  
例えば、

「火花を散らす」

という慣用句があります。実さいには火花は散っていませんが、「たがいはげしく争う」という意味で使われています。  
慣用句は、いくつかの言葉が組み合わせって、新しい意味をもつようになった決まり文句で、次のようになか間に分けることができます。

体と心…頭をひねる・心がおどる  
 動物…借りてきたねこ・虫の知らせ  
 植物…うり二つ・実を結ぶ  
 かたかな…エンジンがかかる・メスを入れる

慣用句は、国語辞典で調べることができます。調べてみましょう。



慣用句 ( )  
 〈分類〉  
 体と心  
 動物  
 植物  
 かたかな  
 その他

〈意味〉  
 〈使い方〉

四年 慣用句	単元	氏名	年組番	8問

1 次の□には、後ろの□の中の慣用句のうち、どれが入るでしょうか。意味を調べて、当てはめましょう。

(1) ぼくは、きそく正しい生活をしようとして、だらだらとした生活に□。

(2) あまりにもいそがしいので、□。

(3) 大事な話だったので、□。

(4) 話の内容が、□分かる。

- ピリオドを打った
- 手に取るように
- えりを正した
- ねこの手も借りたい

2 次の慣用句の意味に合うものに○をつけましょう。

(1) 顔が広い。  
 ( ) よく知られている。  
 ( ) もの知りだ。  
 ( ) 顔が目立つ。

(2) 雲をつかむ。  
 ( ) 意味がないことをする。  
 ( ) はっきりしないでつかみどころがない。  
 ( ) からっぽだ。

(3) 二の足をふむ。  
 ( ) 二回足ぶみをする。  
 ( ) 人の足をふんでしまう。  
 ( ) 気が進まず、ぐずぐずする。

(4) 朝めし前。  
 ( ) 朝ごはんを食べる前。  
 ( ) かんたんにできること。  
 ( ) 時間がかかりすぎること。

単元	年組番	7問
四年 慣用句 <small>かんく</small>	氏名	

1 次の慣用句の意味を調べて、短い文をつくりましょう。

〈例〉むねを打つ

彼の勇気ある行いは、人びとのおねを打った。

(1) 足が出る。

〈意味〉

〈文〉

(2) 三日ぼうず

〈意味〉

〈文〉

2 ( ) に生きものの名前を入れて、慣用句を完成させましょう。

(1) ( ) のなみだほどのお金。

(2) ( ) のなくような声。

(3) 先生の ( ) ( ) の一声で、会場はしずまった。

単元	年組番	問
四年 文と文をつなぐ言葉	氏名	

つなぎ言葉とは

「しかし」「や」だから「の」のように、前の文と後ろの文のつながり方をはっきりさせる言葉を、  
つなぎ言葉といいますが。つなぎ言葉は、語と語や、段落と段落をつなぐこともあります。

つなぎ言葉は、いろいろな関係で文をつなぎます。

- ① 前の文を理由とする文が、次に来ることを表す。 …だから・それで・そのため など
- ② 前の文と反対になるような文が、次に来ることを表す。 …しかし・それでも・でも・  
けれども など
- ③ 前と後ろの文が同じようになっていることを表す。 …また・そして・なお・しかも など  
前の文に、後ろの文を付け加えることを表す。 …
- ④ 前の文と後ろの文をくらべたり、どちらかを選んだりする …それとも・あるいは・または など  
ことを表す。
- ⑤ 前の文についての説明を表す。 …つまり・要するに・例えば など
- ⑥ 話題を変えることを表す。 …では・ところで・さて・いっぽう など



つなぎ言葉は、内容と内容のつながり方をはっきりさせるだけでなく、話し手や書き手の気持  
ちを表すことがあります。

- ① 合唱コンクールのために、毎日の練習をがんばった。 だから 結果は銀賞だった。
- ② 合唱コンクールのために、毎日の練習をがんばった。 しかし 結果は銀賞だった。

- ① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 百

単 元	年 組 番	16問
四年 文と文をつなぐ言葉	氏 名	

1 次の（ ）に、「だから」と「しかし」のうち、あてはまるつなぎ言葉を書きましょう。

- (1) きれいなアサガオの花がさいた。( ) ( )、次の日にはしぼんでしまった。
- (2) 今日は、魚を食べたい気分だ。( ) ( )、さんまを買いに行こう。
- (3) 自転車のタイヤがパンクしてしまった。( ) ( )、歩いて遊びに行くことにした。
- (4) 夜の九時から楽しいテレビ番組がある。( ) ( )、明日は運動会なので、早くねる。
- (5) 少し体がだるくて、頭がいたかった。( ) ( )、今日は、学校を欠席することにした。

2 次の例文の（ ）に合うつなぎ言葉を、下の□の中から選んで書きましょう。

- (1) 飲み物は、お茶がいいですか。( ) ( )、コーヒーがいいですか。
- (2) メモの用意はできましたね。( ) ( )、話を始めます。
- (3) 台風が近づいてきた。( ) ( )、風が強くふいている。
- (4) スーパーにもやしを買いに行った。( ) ( )、売り切れだった。
- (5) 森川さんは、親切な人である。( ) ( )、努力家でもある。
- (6) ぼくの母の兄、( ) ( )、ぼくのおじさんは、外国に住んでいる。

では
しかし
それとも
だから
つまり
また

3 上のつなぎ言葉と同じ働きをする言葉を下から選んで、——線でつなぎましょう。

- (1) では . . . . . しかも、そして
- (2) だから . . . . . あるいは
- (3) しかし . . . . . でも、けれども
- (4) また . . . . . それで、そのため
- (5) それとも . . . . . さて



単元	年組番	15問
四年 文と文をつなぐ言葉	氏名	

1 次の文の  に入るつなぎ言葉を、後ろの  の中から選んで書きましょう。  
 また、そう考える理由を書きましょう。

(1) 外は暑い。  、家の中はずすしい。

理由 ( )



○ しかも ○ しかし ○ だから

2 次の例文を、つなぎ言葉を使って、二つか三つの文にして、( ) ( ) に書きましょう。

(1) ぼくは、体を動かすことがとても好きだが、サッカーと野球は、あまり得意ではない。

( ) ( )

(2) 来年の四月になると、私の弟が入学してくるので、今から、楽しみな気持ちでいっぱいだ。

( ) ( )

(3) 学級新聞を作るのは大変な仕事だったけど、みんなで協力してやりとげたので、作ってよかったと満足している。

( ) ( )

3 次の例文の後に続く文を考えて、( ) ( ) に書きましょう。

(1) 雨がふりそうだ。  ( )

雨がふりそうだ。  ( )

(2) このうどん屋は、有名な店だ。  ( )

このうどん屋は、有名な店だ。  ( )

(3) 中村さんは、計算が得意だ。  ( )

中村さんは、計算が得意だ。  ( )

単元	年組番	問
四年上 きょうみをもったところを発表しよう 「大きな力を出す」「動いて、考えて、また動く」	氏名	

考えをのべた文章を読むときは

- 文章の内容や筆者の書き方の工夫をとらえる。
- ・ 筆者は自分の考えを強く印象付けるために、その考えをどこに書いているか。文章の始まりか終わりのどちらかでのべているのか、両方でくり返してのべているのか。
- ・ 自分の考えに共感してもらうためにどんな事からや理由をあげているか。

自分の考えを発表するとき

- 自分の考えをまとめる。
- ・ 自分がきょうみをもった部分を引用する。
- ・ 共感したか、ぎもんに思ったか、自分の考えを明らかにする。
- ・ 自分の体験をふりかえり、自分の考えのうらづけとなる事からや理由をのべる。

筆者の高野進さんについて調べよう。



単元	四年上 きょうみをもったところを発表しよう 「大きな力を出す」「動いて、考えて、また動く」	氏名	年 組 番	6問

1 教科書の「大きな力を出す」の全文を読んで答えましょう。

(1) ①段落から⑤段落までを「はじめ・中・終わり」に分けましょう。

はじめ・・・

段落

中・・・

段落

終わり・・・

段落

(2) ①の段落には話題がしめられています。この文章の話題は何でしょう。

(3) ①の段落と同じようなことを書いている段落はどこでしょう

段落

(4) この文章の話題について事例をあげて説明している段落はどこでしょう。

段落

単元		年組番
四年上 きょうみをもったところを発表しよう 「大きな力を出す」「動いて、考えて、また動く」		
氏名		
11問		

1 教科書の「動いて、考えて、また動く」を読んで、筆者の考えや書き方の工夫をとらえましょう。

(1) 第一段落から筆者の考えが書かれている部分を書き出しましょう。

(2) 第一段落に書かれた筆者の考えとほとんど同じ文があるのは、何段落ですか。

段落

(3) 筆者はなぜ二度同じ文を書いたのでしょうか。

2 第二段落から第六段落を読んで、筆者が自分の考えのうらづけとしてあげている事からについて整理しましょう。

(1) 筆者は、どんな走り方についてきもんをもったのですか。二つ書きましょう。

(2) 第三段落から第六段落までを三つのまとまりに分け、小見出しをつけましょう。

3	2	1	段落
書かれていること			

3 第七段落は、どんな役わりをしていますか。

)

(

単 元	年 組 番	問
四年上 組み立てを考えて書こう 「自分の考えをつたえるには」	氏 名	

意見文を書いてみよう



「意見文」とは

自分の考えや意見を、相手になつてくつてもらえるように書いてつたえる文章を、意見文といいますが。

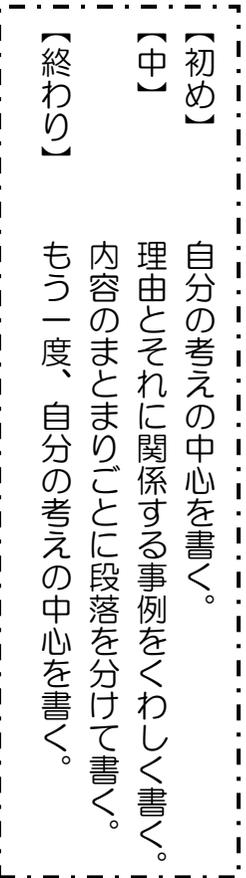
意見文は、自分の考えがよくつたわるように書かなくてはいけません。意見文を書くときには、まず、話題について、自分の考えを決め、その考えのもとになった理由やそれに関する事例を集めます。そして、読み手に自分の考えがつたわる組み立てで文章を書いていきます。

自分の考えがはっきりとつたわる意見文を書くためのポイント



○ 組み立てをくふうしましょう。

「初め・中・終わり」の組み立てで文章を書くと、読み手に考えがよくつたわります。



※ 「初め」と「終わり」で、自分の考えをくり返し書くことで、読み手に大事なことが分かります。

※ 「中」に書く理由や事例は、くつつかあつていふ力があつて文章になります。

○ くつつかの考えがあつて、その中からくつつかをいふかを選んだり書くときには、それぞれのくつつかを挙げる必要があります。

文章が書けたら、字のまちがいはないか、句読点は正しく打っているか、段落の始めはきちんが行がかわっているかなどを見直しましょう。



単元	年組番	問
四年上 組み立てを考えて書こう 「自分の考えをつたえるには」	氏名	

1 教科書 86 ～ 87 ページの「青木さんが書いた文章」を読んで答えましょう。

- (1) 青木さんは夏休みに遊びに行くなら山と海のどちらがいいといっていますか。

- (2) 一つ目の理由としてどのようなことが書かれていますか。それが分かる部分を書き出しましょう。

から。

- (3) 「終わり」の書き出し部分をぬき出しましょう。


2 教科書 86 ～ 87 ページの「小林さんが書いた文章」を読んで答えましょう。

- (1) 小林さんは夏休みに遊びに行くなら山と海のどちらがいいといっていますか。

- (2) 自分の考えの理由と、それに関係する事例を書いているのは、何段落と何段落でしょうか。

段落と	段落
-----	----

- (3) ～～線を引いた部分は、どんな役わりをしているでしょう。

単 元	年 組 番	5問
四年上 組み立てを考えて書こう 「自分の考えをつたえるには」	氏 名	

1 次のカードは、「学級全員で遊ぶなら、ドッジボールとかるたのどちらがいいか。」という話題について、青木さんが考えたことをメモしたカードです。青木さんのカードをもとにして、考えがはっきりしたわる意見文を完成させましょう。

青木さんの考え ドッジボールがいい。

理由1 学級にドッジボールが好き人が多いから。

- ・ 休み時間にドッジボールをして遊んでいる人が男女ともに多い。体育の時間などにドッジボールをすると、とてもより上がる。

理由2 チームで協力してゲームをするので、みんなでなかよく遊べるから。

- ・ 友達とわいわい言いながらゲームをすると、自然と笑顔があふれて、とても楽しく遊ぶことができる。
- ・ おたがいに励まし合ったり、声をかけ合ったりするので、もつとなかよくなれる。

わたしは、学級全員で遊ぶならば、

その理由は、

一つ目は、

あります。

がいいと思います。

からです。わたしたちのクラスでは、休み時間にドッジボールをして遊んでいる人が男女とも多いです。また、体育の時間などにドッジボールをすると、とてもより上がるので、たくさんの方がドッジボールを楽しんでいることが分かります。

は、チームで協力してゲームをするので、みんなでなかよく遊べるからです。友達とわいわい言いながらゲームをすると、自然と笑顔があふれてとても楽しく遊ぶことができます。それに、おたがいに励まし合ったり、声をかけ合ったりするので、友達ともつとなかよくなることができます。

このような理由から、わたしは、学級全員で遊ぶならば、

。

# チャレンジシート① きほん

学習日 年 月 日

単 元		年 組 番	問
四年 説明のしかたを工夫して、分かりやすく伝える文章を書こう 「クラブ活動リーフレット」を作ろう		氏 名	

1 リーフレットを作る順番に、番号を付けましょう。

- ( ) ( ) 文章の組み立てを考える。
- ( ) ( ) リーフレットの形にして、読み手に伝える。
- ( ) ( ) 説明する文章を書く。
- ( ) ( ) 説明する相手と内容を決める。

2 教科書45ページを読んで、文章の組み立てを考え、㉞㉟に当てはまる語句を書き出しましょう。

初め	一輪車クラブには、「よい点①」と「よい点②」がある。
中	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「よい点①」を伝える</p> <p>㉞</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「よい点①」について</p> <p>㉞</p> <p>おもしろさ。</p> <p>さらに一輪車が好きになる。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「よい点②」について</p> <p>㉞</p> <p>全員で</p> <p>㉞</p> <p>をやる楽しさ。</p> <p>わざができるようになるところに</p> <p>やりがいがある。</p> </div> </div>
終わり	まとめ

㉞

㉞

㉞

㉞

㉞

単 元		四年 説明のしかたを工夫して、分かりやすく伝える文章を書こう 「クラブ活動リーフレット」を作ろう
氏 名	年 組 番	問

1 次の記事を読んで、問いに答えましょう。

一人で、みんなで楽しい昔遊びクラブ

①

一人でする遊びには「たこあげ」があります。たこあげは、はじめ糸を短く持っておき、いきおいよく走ります。たこが空に上がり始めると少しずつひもを伸ばしていきます。風に乗るとたこが安定したら立ち止まって糸の長さを調整しながら空に飛ばします。他にも、「けん玉」や「こま回し」などがあります。こつを覚えると昔遊びがさらに好きになると思います。

また、仲間と協力する遊びもあります。その一つが「じんとり」です。じんとりは二組に分かれ、たがいに相手のじん地を取り合う遊びです。全員で声をかけ合ったり教え合ったりしながら、ゲームを進めていくことにやりがいを感じます。

このように、昔遊びクラブでは、自分のわざが上手になるように工夫したり、仲間と息が合うように協力したりして、昔の遊びを楽しみむことができます。

(1) 教科書 46、47 ページを参考にして、①に入る「初め」の文章を 45 字以内で書きましょう。


2 教科書 44 ページを参考にして、リーフレットの形にするときに表紙やうら表紙にのせる内容を考えましょう。

【表紙】

--

【うら表紙】

--

単 元		年 組 番	問
四年「ウナギのなぞを追って」			
氏 名			

## 四年生 説明的文章の読み方の「大切」

### 考えを述べた文章では

- 自分の考えを強く印象づけるために、その考えを、文章の始まりの部分か終わりの部分のどちらかで述べたり、両方でくり返しのべたりしている。
- 自分の考えに共感してもらうために、他の段落で、考えのうらづけとなる事がらやそう考える理由などをのべている。

### 段落どうしの関係をとらえる

- 段落と段落は、たがいに関係している。
- 段落ごとに何が書かれているかをとらえ、それらがどんな関係かを考えると、文章の組み立てが分かりやすくなる。

### 要約するとは

目的や必要に応じて  
 や   
 の内容を短  
 くまとめること。

要約には、元の文章の

や  を  
 生かして短くまとめるものと、  
 自分の言葉に言いかえて短く  
 まとめるものがある。

元の文章のどの部分

を取り上げるかは、  
 によって  
 ちがってくる。



四年「ウナギのなぞを追って」	単元	氏名	年組番	問
----------------	----	----	-----	---

1 教科書の「ウナギのなぞを追って」を読んで後の問いに答えましょう。

(1) 筆者がマリアナの海にやってくる理由はなんですか。本文から抜き出しましょう。

ウナギが

を調査するため。

(2) ウナギの赤ちゃんであるレプトセファルスについて当てはまる言葉を書き入れましょう。

レプトセファルスは

で

のような形を

している。それは、海の中で

に乗って

からである。

(3) これまでの調査で分かったことには○を、分かっていないことには×を書きましよう。

- ① ( ) ウナギは、どこでたまごを産むのか。
- ② ( ) ウナギのあかちゃんは、どんな色や形をしているか。
- ③ ( ) ウナギは、なぜこんな遠くまでたまごを産みにやってくるのか。
- ④ ( ) ウナギは、こよみでいうところたまごを産むのか。
- ⑤ ( ) 広い海の中で、どうやってオスとメスが出会うことができるのか。
- ⑥ ( ) ウナギのたまごは、レプトセファルスになって、どの方向へ流されていくのか。

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単元	年組番	問
四年「ウナギのなぞを追って」	氏名	

1 教科書78ページ11行から83ページ8行までを読んで、調査して成果があったことを中心に、「三つの年」とに要約してまとめましょう。

一九六七年

--	--

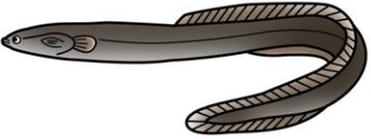
一九九一年

--	--

二〇〇五年

--	--

2 「ウナギのなぞを追って」を読んで、最もきょうみをもった内容を要約し、この話を読みたくなるようなしよつかいする文章を書きましょ。

				
--	--	--	--	---

四年「熟語の意味」 <small>じゆく</small>	単元
氏名	年組番
14問	

1 訓を手がかりにして、次の熟語の意味を考え、□の中に書きましよう。

(例) 木刀 木の刀

(1) 流星

--

(2) 竹林

--

(3) 深海

--

(4) 温水

--

2 漢字の組み合わせを手がかりにして、次の熟語の意味を考え、□の中に書きましよう。

(例) ・明暗 明るい・暗い

(1) 遠近

--

・着陸 陸に着く

(2) 取得

--

(3) 最小

--

(4) 乗車

--

3 次の意味を表す二字の熟語を□に書きましよう。

(例) 山に登る 登 山

(1) 朝の食事


(2) 火を消す


(3) 上と下


(4) 古い紙


(5) お金を集める


(6) 鉄の橋


四年「熟語の意味」	単元
氏名	年組番
10問	

1 次の熟語は、どの漢字の組み合わせでできていますか。  の中から選び  に番号を書きましよう。

- |        |                          |        |                          |
|--------|--------------------------|--------|--------------------------|
| (1) 勝負 | <input type="checkbox"/> | (2) 学習 | <input type="checkbox"/> |
| (4) 近所 | <input type="checkbox"/> | (5) 指名 | <input type="checkbox"/> |
|        |                          | (6) 進行 | <input type="checkbox"/> |
|        |                          | (3) 新米 | <input type="checkbox"/> |

- ① にた意味をもつ漢字の組み合わせ      ② 反対の意味をもつ漢字の組み合わせ  
 ③ 上の漢字が、下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ  
 ④ 「ーを」「ーに」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ

2 文中の——の部分熟語に直し、□に書きましよう。

(1) 友達とケーキを等しく分ける。

(2) 夜空に、流れる星を見つける。

(3) 一月一日に、新しい年をむかえる。

(4) 海の底に、宝がねむっている。

単元		年組番	問
四年「まちがえやすい漢字」			
氏名			

書くときや読むときにまちがえやすい漢字

(1) 平がなで書くと同じになる言葉

平がなで書くと同じになる言葉は、たくさんあります。しかし、意味はどれも同じではありません。文の中の言葉の意味を考えて、正しい漢字を使うようにしましょう。

(例) きる——切る・着る      はやい——早い・速い

(2) なじみのない読み方

漢字は知っていても、その漢字が使われている言葉になじみがないと、読めないことや読みまちがうことがあります。

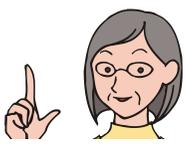
(例) 米作 (べいさく)      田園 (でんえん)      音色 (ねいろ)

(3) 意味と結び付けた読み方

知っている言葉と、漢字の意味を結び付けることで、まちがって読んだり書いたりしてしまうことがあります。例に挙げた読み方は、学校では習わない読み方です。

(例) 家 (うち)      止 (やめる)      他 (ほか)

読んだり、書いたりするときに、まちがいや  
 ずい漢字に気づいたら、その漢字の意味や読み  
 方をたしかめましょう。



単元	氏名	年組番
四年「まちがえやすい漢字」		
		12問

1 次の文では、それぞれ、どの漢字を使うのが正しいでしょうか。下から選んで（ ）の中に書きましよう。

(1) かんしんな行いだ。 ( ) ( )  
音楽にかんしんをもつ。 ( ) ( )

(2) 鉄ぼういがいの運動は好きだ。 ( ) ( )  
今年の夏は、いがいに暑かった。 ( ) ( )

(3) 公園で友達とあう。 ( ) ( )  
みんなと意見があう。 ( ) ( )

(4) モーターが、かいてんする。 ( ) ( )  
店が、かいてんする。 ( ) ( )

回 開 合 会 以 意 関 感  
転 店 合 会 外 外 心 心

2 次の一線部の読みがなを（ ）の中に書きましよう。

(1) この土は、しめり気がある。 ( ) ( )

(2) 木かげで休む。 ( ) ( )

(3) 羽音が聞こえる。 ( ) ( )

(4) 計画の半ばでやめる。 ( ) ( )

四年「まちがえやすい漢字」	単元	氏名	年	10問
			組	

1 次の語句は、小学校では習わない漢字の読み方が使われています。四年教科書(下)137ページの「これまで」に習った漢字を見て、読み方を調べてみましょう。また、その意味を国語辞典で調べましょう。

語句	読みがな	意味
悪寒		
羽毛		
花園		
外科		
号泣		

単元		年組番	問
四年 「漢字辞典の使い方」		氏名	

漢字辞典について

漢字辞典は、漢字の読み方や意味、成り立ちや使い方などを知りたいときに使います。また、その漢字を組み立てている部分や画数についても、知ることができます。漢字辞典は、漢字が部首べつに分類されていて、画数の少ないものから順にならんでいます。



【部首】

漢字を分類するときに、形のうえで目印とするもの。部首には、ふつう、漢字のへんやつくりなどの部分が使われる。

【画数】

漢字を組み立てているひとつづきの線を画といい、一画、二画のように数える。何画で書くかが、その漢字の画数になる。

漢字辞典の引き方

漢字辞典には、「音訓さくいん」「部首さくいん」「総画さくいん」の三つのさくいんがついています。そのどれかを使って、漢字を調べます。

【音訓さくいん】

漢字の音か訓の読み方が分かっているときに使う。音訓さくいんには、漢字の音や訓の読み方が、五十音順にならんでいます。

【部首さくいん】

部首を手がかりに調べるときに使う。部首さくいんには、部首が画数の少ないものから順にならんでいます。調べたい漢字の部首を見つけたら、そのページを開く。そこには、同じ部首の漢字が画数の少ないものから順にならんでいます、その中からめあての漢字をさがす。

【総画さくいん】

漢字の読み方も部首も分からないときに使う。総画さくいんには、漢字が総画数のトよ、もつこう順にならんでいます。



四年 「漢字辞典の使い方」	単元	氏名	年組番	15問

1 漢字辞典の次のさくいんは、どのようなときに使うとよいですか。                        から選んで、記号で答えましょう。

- (1) 部首さくいん
- (2) 音訓さくいん
- (3) 総画さくいん

ア 漢字の音か訓の読み方が分かっているとき。  
 イ 漢字の部首が分かっているとき。  
 ウ 漢字の読み方も部首も分からないとき。

2 次の漢字を「総画さくいん」で調べるとき、何画のところを探しますか。漢字で書きましょう。

- (1) 近 … ( ) 画
- (2) 区 … ( ) 画
- (3) 子 … ( ) 画
- (4) 級 … ( ) 画

3 次の漢字を「部首さくいん」で調べるために、部首を  に、その画数を ( ) に漢字で書きましょう。

- (1) 階 … ( ) 画
- (2) 聞 … ( ) 画
- (3) 園 … ( ) 画
- (4) 遠 … ( ) 画

四年 「漢字辞典の使い方」	単 元	氏 名	年 組 番	9問

1 漢字辞典で「松」を調べます。次の①～③は、どのさくいんを使ったものですか。  
 から選んで、記号で答えましょう。

- (1) 「松」の総画数を数えて、その画数のところから調べる。
- (2) 「木」の画数を数えて、「木」のページを見つけてから調べる。
- (3) 音読みの「シヨウ」か、訓読みの「まつ」で調べる。

ア 音訓さくいん      イ 総画さくいん      ウ 部首さくいん

2 次の文章は、漢字辞典で「読」を調べるときの、調べ方を説明したものです。  
 ( ) にあてはまる言葉や数字を書きましょう。

① 「読」の部首は「( )」( )で( ) べん( )である。

② 「言」の画数を調べる。( ) 画( )

③ ( ) ( )さくいんを見て、「言」のあるページを開く。

④ 部首をのぞいた画数を調べる。( ) 画( )

⑤ 「読」の漢字をさがす。

3 漢字辞典で「満」を調べてみましょう。そして、調べ方を説明しましょう。  
 (どのさくいんを使った調べ方でもよいです。)